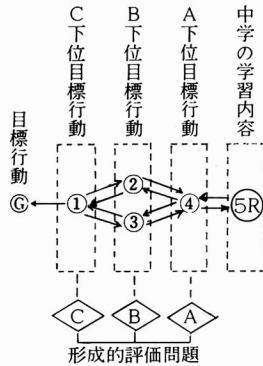


いていれば補説へフィードバックさせるためのものである。右図に目標行動(論理)分析と形成的評価問題作成の考え方を示す。

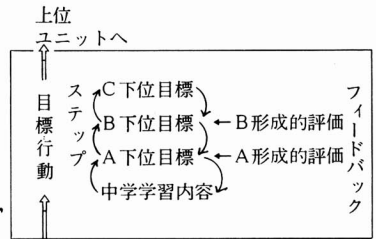


(4) 習熟度別学習ユニットの構想

当教育セクターの研究は、単なる習熟度に応ずる指導内容の提示でもなく、また単なる指導法の工夫でもない。それは、学習内容が段階的に

動態的習熟度別学習ユニット構造図

ステップをふんで学習が進められるように構造化され、また同時にフィードバックの機能をもって、学習活動の一つのユニットを形づくっている。しかも、この学習ユニットは、下位から上位へ構造的体系をなしているので、動態的習熟度別学習のユニットといえよう。



2 研究の内容 (紙面の都合で研究の一部を掲載する。)

(1) 数学 I

注 補は補説問題、↔は指示した問題にもどることを表す。

単元	小単元	目標行動	形成的評価問題
イ式			補 1. 次の各組の数の最大公約数、最小公倍数を求めよ。 (1) 12, 20 (2) $2^2 \times 3, 2 \times 3 \times 5$ 2. $\rightarrow 39 \sim 45$
	(イ) 有理式	1 整式の除法 (1) 整式の除法ができる。 ①整式の除法を行い、商と余りを求めることができる。 ②除法の原理がわかる。	50 次の除法を行い、商と余りを求めよ。 $A_1 (2x^2 + 5x + 8) \div (x + 2)$ $A_2 (3x^3 - 8x^2 + 10x - 5) \div (3x - 2)$ $B_1 (x^3 - 4x - 5) \div (x - 3)$ $B_2 (x^3 + 4x^2 + x - 3) \div (x^2 + 2x - 1)$ 補 1. 次の計算をせよ。 (1) $2x^2 \div x$ (2) $3x^3 \div 3x$ 2. $12 \sqrt{258}$ を計算し、商と余りを求めよ。 51 次の問いに答えよ。

(2) 英語 I

内容的要素	目標行動	知識・理解(認知)
4. 重要文型及び文法	(1)文型 S + V + O + O (what など + 不定詞) などの文型を理解し、表現できる。	A • She knows how to play the piano. \rightarrow 中 B Ⅲ (H 3-46, P 3-39) • I don't know what to do. \rightarrow 中 B Ⅲ (H 3-19) • He told me the story. \rightarrow 中 B Ⅱ (H 2-32) B • I told her what to read. • He told me what to learn from the experience. • She asked him how to take pictures. Cf. They asked her to clean the room. \rightarrow 中 B Ⅲ (P 3-38)

形成的評価問題(例) - B -	形成的評価問題(例) - A -
<4-1> 次の各組の語、または語句を正しくならべかえて、意味のとおり文にしなさい。 (1) him, take, to, asked, She, pictures, how (2) what, from, me, the experience, He, learn, told, to	<4-1> 次の各文の()内の語、または語句を正しくならべかえて、意味のとおり文にしなさい。 (1) She knows (to, the chapel, how, paint). (2) I told (what, her, read, to). 補 I (father, know, your).